

総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型

■募集学部・学科、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	年 次	募集人員
世界教養学部	世界教養学科	第1年次	若干名
世界共生学部	世界共生学科		若干名

修業年限 4年

■入学時期

2024年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2024年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)(5)の強い意欲・志を明確に持つもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - ⑦ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの
- (4) 本学世界教養学部世界教養学科・世界共生学部世界共生学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学世界教養学部世界教養学科・世界共生学部世界共生学科において学ぶ強い意欲を持つ者
- (5) 世界的な競争と共生が進む現代社会において、個人としてのアイデンティティを持ちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、他者へのおもいやりと寛容さ、豊かな共感性、リスクに強いタフな精神性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識など、多文化共生社会で生じる矛盾や誤解を積極的に解決できる世界人材を志す者

■志望学科について

第二志望の学科を登録することができます。可否判定は、第一志望の学科を優先します。

■専願・併願について

本総合型選抜は、併願制です。従って、本学の他の試験区分ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

■試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2023年 9月 1日(金) 9時～ 2023年 9月 7日(木) 17時
<出願書類郵送締切日> 2023年 9月 7日(木)
[日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2023年 9月30日(土)
- (3) 合格発表日 2023年11月 1日(水)
- (4) 第1次入学手続締切日 2023年11月 9日(木) [締切日納付金振込有効]
- (5) 第2次入学手続締切日 2024年 1月25日(木) [締切日納付金振込有効]
- (6) 納付金返還申出期日 2024年 3月30日(土) 13時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

44ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料
払込期限(2023年9月7日(木) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入
学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

- (1) 書類審査
- (2) 適性検査 英語 60分 100点
- (3) 面接 日本語による口頭試問(段階評価)

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試課に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備なものがある場合は、受付できませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注2) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1) ネット出願確認票 【右記試験区分共通】 所定用紙印刷	ネット出願確認票は、 ・総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型 ・総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型 ・総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型 ・総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型 ・総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型 ・総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型 ・総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜 ・総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型 の試験区分において共通です。従って、 <u>複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。</u> 画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷をして下さい。
(2) 入学志願票 本学所定用紙C1	「2. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外の海外での在留内容について記入して下さい。
(3) 志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙C2	① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学世界教養学部世界教養学科・世界共生学部世界共生学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学世界教養学部世界教養学科・世界共生学部世界共生学科において学ぶ強い意欲を持つ者」「世界的な競争と共生が進む現代社会において、個人としてのアイデンティティを持ちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、他者へのおもいやりと寛容さ、豊かな共感力、リスクに強いタフな精神性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識など、多文化共生社会で生じる矛盾や誤解を積極的に解決できる世界人材を志す者」を充分理解し、以下の2つのテーマについて、a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は不可。 <テーマ> 「異文化と触れ合う機会に直面し、その文化を理解し、その人たちと共に生きていくことについて、自分の経験または考えをわかりやすく述べる」 「グローバル化が進むこれからの世界で必要とされる教養や専門性、コミュニケーション能力について自分の考えを述べる」 a. 本学、学部・学科を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について

出 願 書 類	注 意 事 項
<p>(4)自己推薦書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙C3</p>	<p>① 自己推薦書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学世界教養学部世界教養学科・世界共生学部世界共生学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学世界教養学部世界教養学科・世界共生学部世界共生学科において学ぶ強い意欲を持つ者」「世界的な競争と共生が進む現代社会において、個人としてのアイデンティティを持ちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、他者へのおもいやりと寛容さ、豊かな共感力、リスクに強いタフな精神性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識など、多文化共生社会で生じる矛盾や誤解を積極的に解決できる世界人材を志す者」を充分理解し、以下a～eの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。</p> <p>a. 外国語(英語等)の学習に対する取り組み b. 外国語(英語等)以外の教科・科目に対する学習について c. 世界の様々な言語や文化への興味・関心について d. 学校内外での諸活動等について e. 自己PR</p>
<p>(5)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類</p>	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑧を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注2)</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了(見込)した者は、a. 修了(見込)証明書とb. 在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c. 日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a. 高等学校の調査書とb. 高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定審査の合格者は、a. 高等学校の調査書とb. 高等学校卒業程度認定審査の合格証明書を提出して下さい。</p> <p>⑧ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(見込者)は、a. その修了(見込)証明書とb. 成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>